

【農作業中の事故による救急統計について】

秋の農繁期を迎えるにあたって、農作業中の事故防止を図るため、管内の過去10年間（平成24年（2012年）から令和3年（2021年）まで）における農作業中の事故に関する救急統計を取りまとめましたのでお知らせします。

管内において以下の事故分類の農作業中の救急事案で、合計277人を救急搬送しており、これからの時季に多く搬送していることが分かります。

<事故分類>

「転倒・転落」・・・田畑等を歩行中又は作業中に転倒・転落して怪我を負ったもの。

「チェーンソー・草刈機等」・・・チェーンソーや草刈機で直接的に切創等を負ったもの等。

「トラクター等の横転等」・・・トラクター、コンバイン等が横転する又は車両等に衝突する等して怪我を負ったもの。

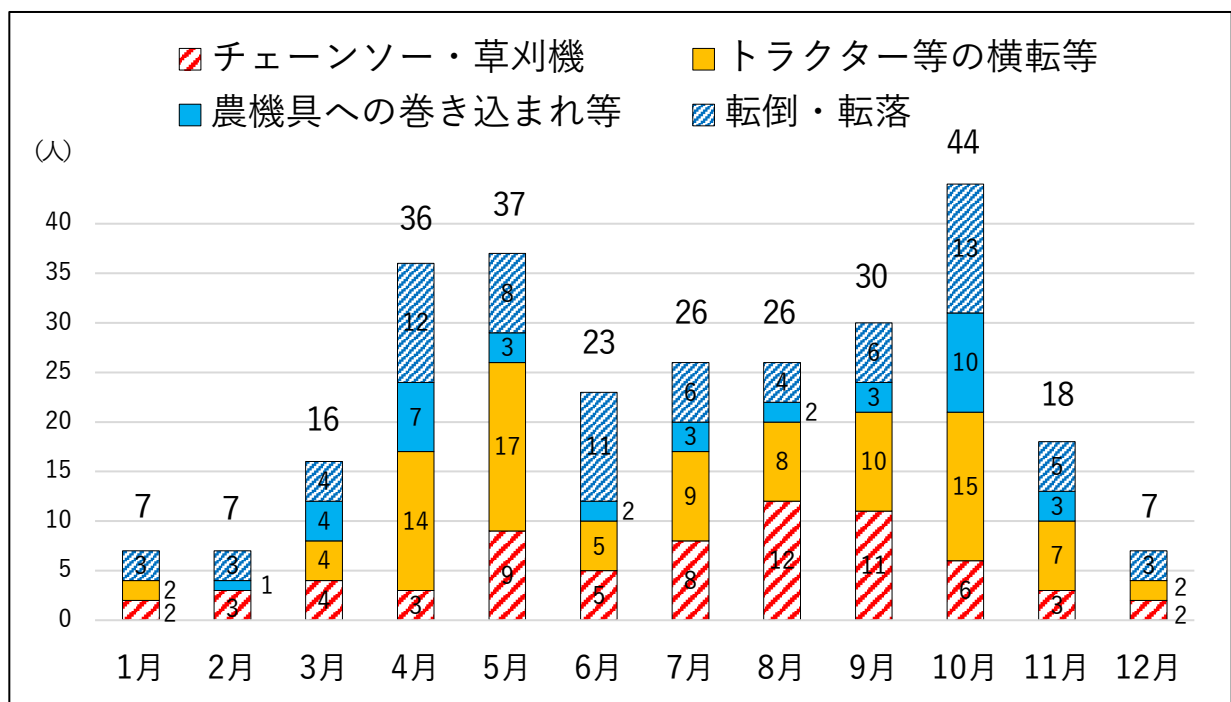
「農機具への巻き込まれ等」・・・農機具への巻き込まれ、挟まれ等によって怪我を負ったもの。

※ 小数点を含むものは、小数第二位を四捨五入した数値。

1 発生月別の救急搬送人員

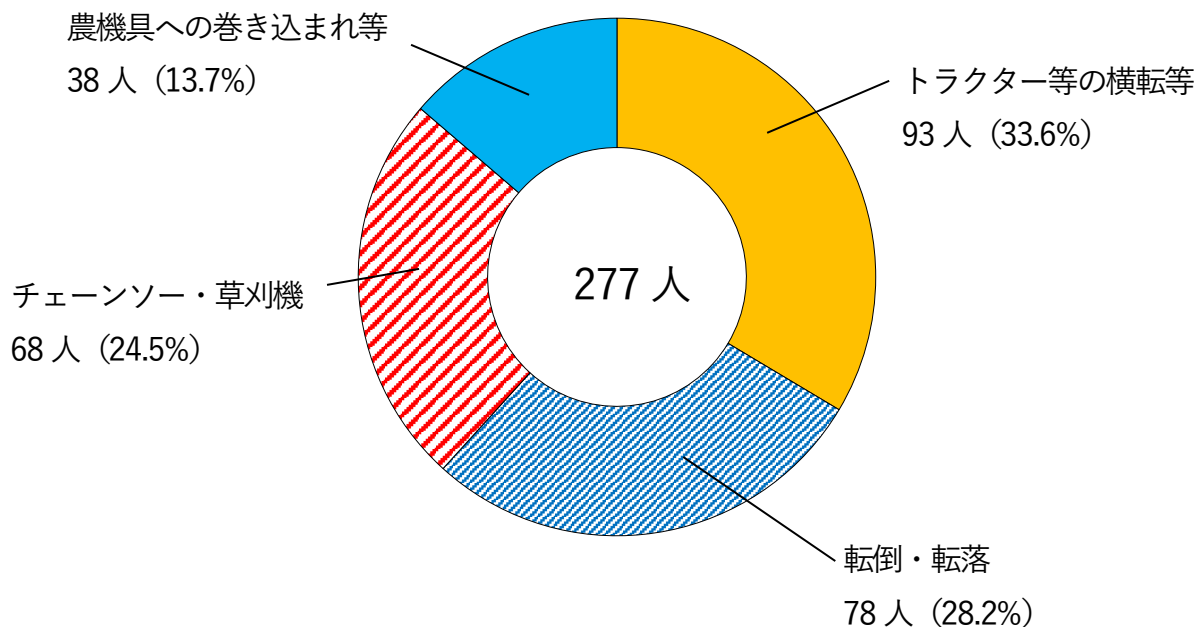
発生月別の救急搬送人員をみると、「10月」が最も多く44人（15.9%）、次いで「5月」が37人（13.4%）、「4月」が36人（13.0%）と続きます。

春と秋の農繁期に多く事故が発生していることが要因と推測されます。



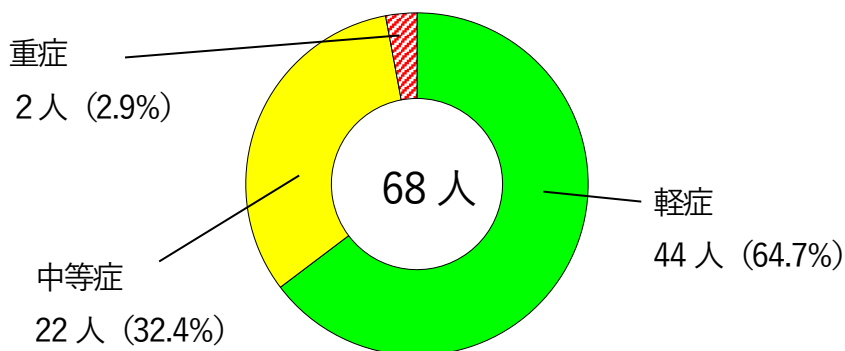
2 事故分類別の救急搬送人員

計上した事故分類別の救急搬送人員をみると、「トラクター等の横転等」が最も多く 93 人 (33.6%)、次いで「転倒・転落」が 78 人 (28.2%)、「チェーンソー・草刈機」が 68 人 (24.5%)、「農機具への巻き込まれ等」が 38 人 (13.7%) と続きます。



3 事故分類別傷病程度別の救急搬送人員と事例

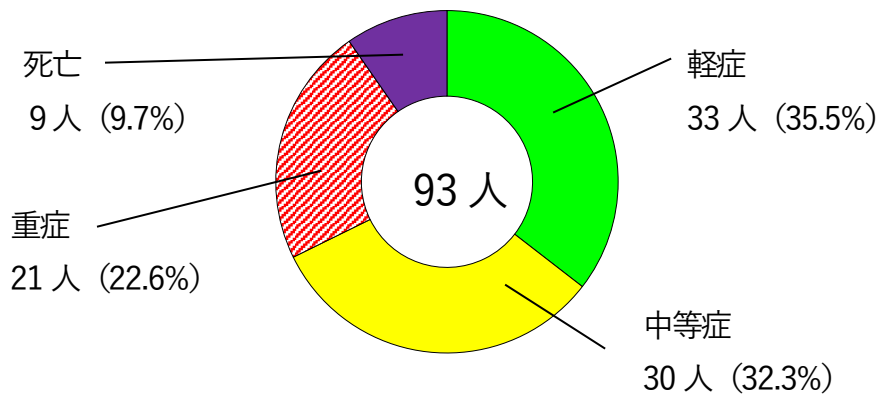
(1) チェーンソー・草刈機



<事例>

- ◆ 草刈り機の刃先に詰まった草を除去しようとしたところ、エンジンを停止していなかったため刃が回転し、右手を受傷した。(80代男性 軽症)
- ◆ 田んぼ脇の草刈り中、草刈機が石にぶつかり反動で右足を受傷した。(40代男性 中等症)
- ◆ 複数人で草刈り中、隣で作業していた者の草刈機で右足を受傷した。(70代男性 重症)

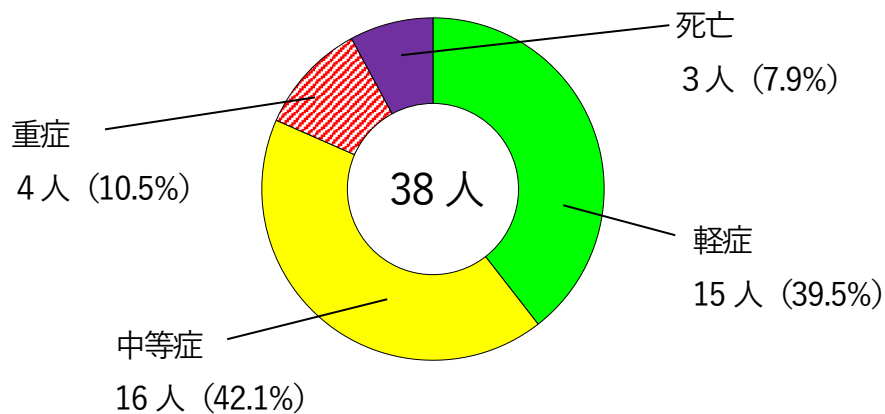
(2) トラクター等の横転等



<事例>

- ◆ トラクターを運転中、道路脇約2m下の畑に入ろうとしたところ横転し、トラクターの車輪に大腿部が挟まれ受傷した。(70代男性 重症)
- ◆ 田んぼで農作業中、バックしてきたトラクターに気づかず下敷きとなり受傷した。(70代女性 重症)
- ◆ 公道でトラクターに普通自動車が衝突しトラクター運転手が受傷した。(70代男性 死亡)

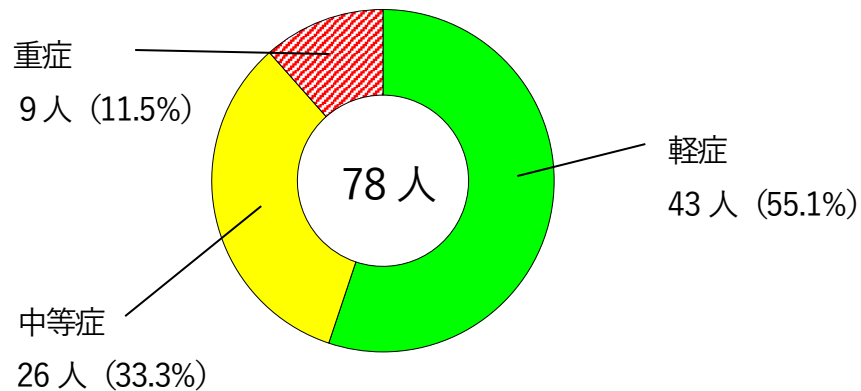
(3) 農機具への巻き込まれ等



<事例>

- ◆ 農機具のシャフト部分を跨いだ際にズボンの裾が巻き込まれ左足を受傷。(70代女性 中等症)
- ◆ 耕運機のロータリーに左足を巻き込まれ受傷した。(80代男性 中等症)
- ◆ 脱穀機に右手を巻き込まれ受傷した。(70代女性 重症)

(4) 転倒・転落



<事例>

- ◆ 除草作業中、噴霧器を背負ったまま約1mの土手から飛び降りた際に転倒し右足を受傷した。(50代男性 中等症)
- ◆ 乾燥草を軽トラックの荷台へ積荷作業中、荷台から転落、転倒し受傷した。(40代男性 中等症)
- ◆ 田んぼのあぜ道で足を滑らせ転倒し、コンクリート製のU字溝に背部を強打し受傷した。(60代女性 重症)